

## 会 議 録

会議の名称	令和2年度 第3回 栃木中央地域会議
開催日時	令和2年8月20日(木) 18時30分開会～19時26分閉会
開催場所	キョクトウ蔵の街楽習館(市民交流センター)4階 講義室
出席者及び欠席者氏名	別記1のとおり
事務局職員職氏名	別記1のとおり
その他出席者等	別記1のとおり
会議事項	別記2のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	なし
会議の経過(議事の要旨)	別記3のとおり

-----

別記1 出席者及び事務局

○出席者（委員）

委員 石河 不砂	委員 大栗 利夫
委員 大塚 昌峰	委員 岡田 真由美
委員 片柳 よし子	委員 木村 隆夫
委員 佐山 正樹	委員 高橋 正行
委員 玉田 浩	委員 杉戸 洋
委員 関口 利枝	委員 野口 邦子
委員 林 美佐子	委員 古澤 利夫
委員 村田 弘子	

以上 15名

○欠席者（委員）

委員 坂本 智哉	委員 藤沼 トヨ
委員 松本 真由美	

以上 3名

○事務局

【総合政策部】

横倉 延男（地域づくり推進課長兼栃木中央地域まちづくりセンター所長）  
熊谷 充晴（地域づくり推進課副主幹）  
関口 智（地域づくり推進課主査）

○その他出席者

なし

別記2 会議事項（議題及び会議結果）

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

- ・地域会議推薦として参加した会議の報告

4 議 事

(1) 地域予算提案事業の検討について

- ・前回の会議を受けて調整した事業の説明
- ・令和3年度地域予算提案事業組み合わせ案の選定

(2) その他

5 連絡事項

(1) 次回の開催予定について

- ・次回開催予定 令和2年9月17日（木） 18時30分～

キョクトウ蔵の街楽習館（市民交流センター） 4階 講義室

6 閉 会

別記3 会議の経過（議事の要旨）

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
佐山会長	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ            こんばんは、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。体調の変化にはなかなか気付かないものです。皆さんも体調に違和感がある際は、我慢せずに病院で診てもらおうようご注意くださいと思います。以上です。</p> <p>3 報告事項            ・ 関口委員より市民会議に参加した旨の報告があった</p> <p>4 議 事            (1) <u>地域予算提案事業の検討について</u>            事務局より説明をお願いします。</p>
佐山会長	

事務局	・ 前回の会議を受けて調整した事業の説明
委員	後ろページの地図ですが、町内の河川の流れがわかりづらいと思います。河川の流れを詳細にわかりやすく載せてほしいです。
事務局	危機管理課の想定案としては A5 サイズのガイドブックと考えており、栃木市全体での地図ではなく、中央地域を 4 分割させていただいた 4 ページを想定しています。当然、縮尺は大きくなるかと思ひますし、自治会長の皆様や実際に被害に遭われた市民の方にヒアリングを実施し、資料を参考にしながら作成していきたいと考えております。
委員	河川ライブカメラの位置を河川マーク等で地図上に表記していただきたいです。
佐山会長	掛川のガイドブックですと液状化や原子力災害等が記載されていますが、地域会議で作成するものは中央地域に特化したものになり、関係ないものは省くという解釈でよろしいですか。
事務局	提示した掛川のガイドブックはあくまでもイメージとなります。予算によって代わってきますし、その分内容が濃くなるとお考えください。
委員	永野川、巴波川を必ず記載してください。
事務局	あくまでも 27 年の水害ということでこういった表記になっており、当然ですが双方の河川の記載を想定しております。
委員	必ずしもガイドブック事業を行なわなければならないというわけではないですよ。常に常備・保存されているということで印象に残るような表記でないという意味がないと思います。
佐山会長	実働組織が各地域で説明会を開く方が現実的かもしれません。続いて事業案の選定をご説明ください。
事務局	・ 令和 3 年度地域予算提案事業組み合わせ案の選定
委員	交通安全運動事業を 6 回開催とありますが、事業の終了時期はいつですか。
事務局	今年度分が一回流れてしまったので、令和 4 年度までの事業となります。

委員	巴波川にある浮島が傾いており大変見苦しいため、地域活性化事業の一部として業者に頼んで整備できないのでしょうか。また、文化芸術館や文学館の外構工事及び修景整備はできないのですか。
事務局	文学館の工事自体がかなり削減されており、新たに増やすというのは難しいと担当の文化課から報告が上がっています。文化課としても地域予算でやっていただけたらという声はいただいております。
委員	映像を動画サイトに流すのは3分版のみですか。また、映像が7回分終わった場合に、動画サイトやケーブルテレビを見る環境にない方もいると思うのでDVD化して全戸配布するなど、そういった部分まで考慮すべきかと思います。
事務局	両方とも動画サイトに流せます。DVD化の作成自体は可能かと思いますが、全戸配布となると予算上、不可能かと思います。
佐山会長	図書館や公民館にDVDを置くことは可能ですか。
事務局	委託はあくまで栃木市から出す形ですので、市として作成することを確認すれば問題ないかと思えますし、当然ながら図書館に設置することも可能です。予算は間違いなく増えるかと思えますが、配布に関してはこの場ではどうなるかお答えできません。
委員	各自治会に配布いただければ自治会でダビングできますし、各町内がまとまると思います。また、ガイドブックの中の被災調査委託について、我々の持っている画像が2~3枚程度しかないのですが、市民の方に提供してもらおう形をとってよいですか。
事務局	市で持っている画像や映像にも限られておりますので、ぜひ実働組織の方でそういった動きをしていただければ良いかと思えます。
佐山会長	A案に比べB案を採用するとなるとガイドブック作成費用が減り、その分中身が薄いものになってしまう可能性があると思いますが、災害調査記憶委託費等の割り振りはわからないということですね。
事務局	災害の調査費は27年度の実績から出している予算になりますので、それ以下となると難しいと思います。
佐山会長	そうすると印刷のページ数が減るということですか。

事務局	どのような仕上がりですとかページ数になりますと今後の調整となり、皆様のご希望に合わせて調整を致しますが、極端に金額が下がってしまうと作成自体が頓挫することが考えられますので、ご理解ください。
委員	災害記憶事業ですが、交通安全と同じ形で子供たちにも見せられるような使い勝手ができるかどうかお聞きしたいです。
委員	学校では防災記憶をやっていますので、特に自分たちの地域に関するガイドブックであれば発達段階にもよりますが、自分たちで考える材料にはなると思います。ただ、必ずしもできるかは断言できません。
佐山会長	ガイドブックを小さくするという心配はありますが、映像を通して目で見る力は圧倒的ですよね。例えば地図を4ページにしても各地域の詳細は拾えないでしょう。ある意味白地図として複数の自治会からの意見を書き込めるような未完成のガイドブックを作成するのはどうでしょうか。100万円の調査費を出して皆さんの意見をフィードバックさせるより、自分たちで書き込みフィードバックさせた方が地域で活きると思います。そうすればB案でも十分可能です。
委員	自分の地域を知るためのガイドブック作成は必要なことだと思います。
佐山会長	より詳細に現実を知るということは大事ですよね。今回のこいのぼりやポンプ事業に対しては緊急性が無いという意見がありましたが、どうでしょうか。
委員	こいのぼり事業にこれだけの予算はかけにくいです。緊急性があるものを優先して組まないといけないと思います。
佐山会長	ABCD案の中から決を取りたいと思います。次回詳細な内容がわかるかと思えます。  ➡ 多数決によりB案が採用
佐山会長	B案で進めていきたいと思います。
事務局	使用の方法については複数の案を作らせてください。白地図となるとサイズをA5版で白地図をつくれるかという問題も出てきますので、そういったことも含めて業者と調整させてください。
佐山会長	栃木中央地域の白地図を織り込んでおいてガイドブックの説明会をする際に、集約していくと密度が高いものになるでしょう。また、災害の記憶のケーブルルテ

	<p>レビですが、コンセプトを選ばないと自分たちのところで放映したものをくみ上げるだけになってしまうので、より長く活きる資料として作成していただきたいです。</p>
事務局	<p>次回地域予算を確定しますが、そのあと皆さんが検討する期間がありますので細かい部分で詰めていただいて、そちらを反映できる形でうまく調整していければと思います。基本的に予算をお願いする形となり、ガイドブックの中身に関しては予算外で作成していきますので、最大限ご意見を反映しながら進めていきたいと思っております。一旦B案がメインとして調査の方も含めた形で幾つか候補を挙げさせていただきます。</p>
事務局	<p>先ほど災害の記憶事業の部分で記録に重きを置いているように見受けられました。DVDの作成を検討して各自治会80程度、自治会以外に公共施設も含めまして150~200で見積もりを計上したほうがよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>80という数字は中央地域以外の自治会も含めてですか。</p>
事務局	<p>中央地域以外の自治会は含みません。次の会議までに金額を確定しないと予算を計上できませんので、150~200で見積もる形でよろしいでしょうか。</p> <p>➡ 一同了承</p>
事務局	<p>中央地域の自治会とその他の公共施設を併せて150~200で見積もり、追加させていただきます。災害の記憶事業にDVD作成を付けたものが基準になります。ガイドブックについては金額をありきではないですが、この金額だからこういったのができるという形になりますので、そういった見積りのやり方でよろしいですか。</p>
佐山会長	<p>DVDに予算がかかるとすれば、ケーブルテレビの放映回数を減らすのも手だと思います。</p>
事務局	<p>ケーブルテレビの放映自体が1回4200円程度ですので、減らしても金額はほとんど変わりません。</p>
委員	<p>掛川の見積もりはないのですか。</p>
事務局	<p>見積もりははっきりとはわかりません。資料のガイドブックの説明に記載されている50ページ2万部製作した際の金額が見積もりだと思ってください。ただ、内容が違うので掛川の見積もりは参考にはなりませんし、掛川のガイドブックは</p>

委員	<p>あくまでも見本です。</p> <p>防災ガイドブックとのことですが、被災してしまった場合の県民共済等の連絡先も記載してください。</p>
事務局	<p>今の段階では予算を確定していただければと思います。具体的なお意見は予算が決まり次第ある程度対応できますので、一旦予算の仕様ということでお考えください。</p>
佐山会長	<p>今のところ被災した人向けのガイドブックとなります。地域予算として被災した地域に特化するということで皆さんよろしいですか。</p>
委員	<p>被災していなくとも災害を語り継ぐことが大切だと思います。災害の事実を理解して、次に災害が起きた時に防げるようにしておかなければなりません。</p>
佐山会長	<p>自治会に配っても埋没してしまう可能性があります。別の手として枚数を減らして DVD を貸し出しという制度にするのもよいと思います。</p>
委員	<p>B 案に賛成ですが、県庁堀のポンプは中央地域の予算じゃなくて別予算で対応できませんか。</p>
事務局	<p>そちらは検討いたします。中央の答えとしては災害に特化して調整してくださいというように付け加えておきます。</p>
佐山会長	<p><u>(2) その他</u></p> <p>何か意見はございますか。意見が無いようですので議事を終了します。</p> <p><b>5 連絡事項</b></p> <p>次回の開催予定について 令和 2 年 9 月 17 日 (木) 18 : 30 分～  キョクトウ蔵の街楽習館 4 階 講義室  (市民交流センター)</p> <p><b>6 閉 会</b></p>